

学生研究業績一覧 (2018年4月1日～2019年3月31日) 及び前年度補遺

関 恭平 明治大学大学院文学研究科博士後期課程3年 (日本文学専攻)

【学術論文等】

1. 「源氏物語における宇治の変容と「荒」の表現」(『文学研究論集』第五十号, 明治大学大学院文学研究科, 2019年9月)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「源氏物語における「春や昔の春ならぬ」引用—早蕨・手習巻の自然表現—」(平成三十年度冬季全国大学国語国文学会第一八回大会, 明治大学, 2018年12月2日)
2. 「源氏物語における宇治の変容」(南カリフォルニア大プログラム, 南カリフォルニア大学 (ロサンゼルス), 2017年2月16日)〈補遺〉

クルボノヴァ グルノザ 明治大学大学院文学研究科博士後期課程3年 (日本文学専攻)

【学術論文等】

1. 「宇治の大君造型—「静かなり」「重りかなり」「気高し」—」(文学研究論集第49号, 明治大学大学院, pp.145-163, 2018年9月)
2. 『源氏物語』のウズベク語訳の意義と問題—付「桐壺」巻試訳—」(物語研究第18号, 物語研究会, pp.175-191 (pp.40-56), 2018年3月)〈補遺〉

佐野 愛子 明治大学大学院文学研究科博士後期課程3年(日本文学専攻)

【学術論文等】

1. 「越南人徐元漠について—ベトナム社会科学アカデミー所蔵『日本歴史略編』および日本語資料群から」(Đặng Lê Minh, Phạm Thị Thu Hương 主編(2018)『グローバル化時代における日本語教育と日本研究』, Hanoi: ハノイ国家大学, 2018年10月)

【資料・研究ノート等】

1. 「古城王妃の叙述をめぐって—『越甸幽霊集録』および『大越史記全書』から」(倉本一宏編『説話文学と歴史史料の間に』, 思文閣, 2019年2月)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「Vẻ nhân vật Từ Nguyên Mạc trong sách "Nhật Bản lịch sử lược biên" hiện lưu trữ tại Viện Hàn lâm KHXH」(「CHƯƠNG TRÌNH HỘI THẢO KHOA HỌC QUỐC TẾ LẦN THỨ 3 "Nghiên cứu - Giảng dạy ngôn ngữ Nhật và Nhật Bản học trong xu thế hội nhập, phát triển"」, ĐHQG Hà Nội, 2018年10月17日) (「ベトナム社会科学アカデミー所蔵『日本歴史略編』の徐元漠について」(「第3回国際シンポジウムのプログラム「グローバル化時代における日本語教育と日本研究」」, ハノイ大学, 2018年10月17日)
2. 「『禅苑集英』研究をめぐって—徐道行の転生譚を中心に」(ベトナム仏教研究班公開研究会, 大谷大学, 2018年12月13日)

里箱 翔大 明治大学大学院文学研究科博士後期課程2年(史学専攻)

【学術論文等】

1. 「養老五年下総国戸籍にみえる推定寄口の考察」(『千葉史学』第72号, pp.13-37, 千葉史学会編, 2018年5月)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「古代東アジアの戸籍制度の継受—The Koseki System, Diachronic Diffusion and Adoption」(南カリフォルニア大学—明治大学学術研究交流会, 南カリフォルニア大学, 2018年11月3日)

【学内・学外における社会的活動等】

1. 2018年度明治大学研究・知財戦略機構 RA
 2. 平成30年度鞠智城跡「特別研究」採用
-

中島 皓輝 明治大学大学院文学研究科博士前期課程2年(史学専攻)

【学術論文等】

1. 「撰関期における左右近衛府下級官人の様相」(『文学研究論集』第49号, pp.239 - 260, 明治大学大学院文学研究科, 2018年9月)

【講演・学会・研究会発表】

1. 「十世紀における衛府の医療体制の検討—衛府医師の位置づけを中心に—」(明治大学・高麗大学校国際学会議, 高麗大学校民族文化研究院 B203, 2018年9月5日)
 2. 「平安前・中期における近衛将監の位置づけについて —近衛爵の変遷を中心に—」(歴史学研究会日本古代史部会10月例会, 明治大学駿河台キャンパスグローバルフロント3階403N教室, 2018年10月6日)
-